

～高品質で美味しい「富富富」への総仕上げです！～

- ・5/12田植えの出穂期は7/26と、目安となる時期(8/4)と比べて9日程度早くなりました。
- ・出穂後20日間の平均気温は28℃以上と、近年並みに高く、今後も同様に推移する見込みです。
- ・例年に比べて、刈取開始時期が早まることが予想されるため、刈遅れとならないように注意しましょう。

表1 富富富の生育状況(穂揃期調査)

年度	田植日	草丈 (cm)	穂数 (本/m ²)	葉色	出穂期
令和8年 ^(※1)	5月12日	92.0	456	4.4	7月26日
令和7年 ^(※2)	5月14日	92.4	394	4.4	8月1日
近年 ^(※3)	5月13日	89.8	393	4.4	8月2日
生育の目安	5月15日	90.0	400	4.4	8月4日

※1 管内6か所の平均 ※2 管内5か所の平均 ※3 H29～R7の平均

1 刈取りまでの水管理



【YouTube】
15 登熟期の水管理

【水管理のポイント】

○稲体の活力を維持し、胴割米の発生を防ぐため、刈取りの5～7日前までは**間断かん水**を行いましょう。

- ・登熟期間は、胴割米の発生を防止するためにも稲体の活力維持が重要です。
刈取り5～7日前までは、登熟に必要な水分を十分確保できるよう**間断かん水を徹底**しましょう。
- ・**フェーンなど高温が予想される場合は事前に入水**し、急な枯上がりを防ぎましょう。

2 適期刈取りの実施



【YouTube】
16 収穫作業

【刈取りのポイント】

○胴割米の発生を防止するため、**籾黄化率80%(出穂後の積算気温1,050℃)を目安に刈取りを開始**し、**籾黄化率90%には刈り終え**ましょう。

- ・圃場の場所や田植時期等によって刈取適期は変わります。**必ず籾黄化率を確認**して遅れず刈取作業を開始しましょう。

【富富富の出穂期別刈取開始時期の目安】

出穂期	刈取開始時期(※) (籾黄化率80%)
7月24日	8月31日頃
7月26日	9月2日頃
7月28日	9月5日頃

(※) 過去10年間の平均気温並みで推移した場合
(今後の気温の推移によっては前後する可能性があります)

- ・各地区に設置される**刈取適期表示札を参考**にして刈取時期をきめましょう。
- ・砂壤土や枯上がりの早い圃場から刈始め、**刈遅れによる胴割米の発生を防ぎ**ましょう。
- ・「富富富」は「コシヒカリ」に比べて、**籾の黄化にばらつきがあり、黄化が遅くなる傾向**がみられますが、**「コシヒカリ」と同等以上に胴割米が発生**しやすいので、刈り遅れないように注意しましょう。



登熟期間の気象条件に応じて、
適期内に作業が完了するよう、
計画的に刈取りを進めましょう。



胴割米

刈取作業の留意点

- ①異品種が混入しないよう、**コンバインの清掃を徹底**しましょう。また、例年に比べて、刈取時期が早まることが予想されるため、コンバインの清掃は早めに終わっておきましょう。
- ②クサネム等の雑草の種子は選別が困難なので、収穫前にあらかじめ抜いておきましょう。
- ③刈取りは、籾が乾いてから開始しましょう。
- ④ヤケ米発生防止のため、**収穫後4時間以内に乾燥機に入れ送風**しましょう。



クサネムの種子

3 適切な乾燥調製



【YouTube】
17 乾燥作業



【YouTube】
18 調整作業

【乾燥調製のポイント】

- 胴割米の発生を防止するため、**毎時乾減率0.6%以下でゆっくりと乾燥し、玄米水分14.5～15.0%に仕上げましょう。**
- 1.9ミリのフルイ目による選別を徹底し、未熟粒の混入を防ぎましょう。**
- 乾燥調製作業に使用する機械・ラインは、**品種が切り替わるごとに清掃を徹底し、残留粳や異物を完全に除去しましょう。**

乾燥作業の留意点

- ①**2～3時間の通風乾燥**を行った後、送風温度を機種標準より5℃程度低く設定し、**ゆっくり乾燥**しましょう。
- ②粳水分17%程度で一度乾燥を止め、半日程度休止した後に再乾燥(2段階)しましょう。
- ③粳水分が17%以下になったら、手動水分計でこまめに水分をチェックしましょう。
- ④**青米の混入状況に応じた乾燥機停止時の玄米水分**で乾燥機を停止しましょう。

登熟期間の気温が高いと胴割米が発生しやすくなるので、**乾燥作業は慎重に行いましょう！**

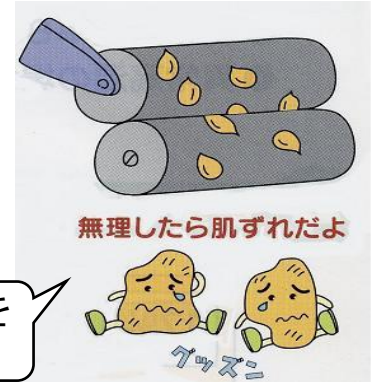


【乾燥機停止水分の目安】

玄米 100 粒中の 青米粒数	乾燥機停止時の 玄米水分	乾燥機停止後の 水分変化
5粒以下	15.0～15.5%	乾く(－0.5%)
6～10 粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる(+0.5%)

調製作業の留意点

- ①肌ずれ発生を防止するため、粳の温度を常温まで冷まし、玄米水分を確かめてから粳摺作業を行いましょう。
- ②粳摺機のゴムロールが減っていたり、硬化している場合は交換しましょう。
- ③脱ぶ率が80～85%になるよう、ゴムロールの間隔を調整しましょう。
- ④製品に粳が混入しないように、選別機の調整を行いましょう。
- ⑤**米袋・フレコンは、品種ごとに明確に区分して保管・出荷**しましょう。



粳水分や粳の温度を確認しましょう！

4 栽培要件の再確認

【成分使用回数の確認】

○現在までの化学合成農薬の使用状況を書き出し、**基準内となっているか必ず確認**しましょう。

- ・「富富富」には「**化学合成農薬の成分使用回数:12以内**」という流通基準があり、**これを満たさない場合、「富富富」として、消費者に販売することができません。**

「富富富栽培こよみ」や農薬のラベル、農林水産省のHP「農薬登録情報提供システム」(<https://pesticide.maff.go.jp/>)を参考に、現在まで使用した化学合成農薬の成分使用回数が基準内となっているか、今一度確認しましょう！

区分	農薬名	成分数
育苗関係		
苗箱施薬剤		
除草剤		
本田防除		
合計		

※紋枯病防除にバリダシン粉剤DL、バリダシン液剤を使用した場合、化学合成農薬ではないため、成分数のカウントは不要です。

秋の農作業安全運動実施中(8/20～10/20) コンバイン使用中の巻き込まれ事故に注意！